

藤田建設株式会社の「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、藤田建設株式会社（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取り組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
藤田建設株式会社 (代表取締役 元木 誠)	宮城県仙台市泉区本田町3-10	建設業

(企業概要)

当社は昭和43年創業の建設業者であり、とび工事や土木工事を中心に道路改良工事や橋梁舗装工事などインフラ整備に関わる数多くの工事を手掛けてまいりました。

震災以降は、東部復興道路のかさ上げ工事に取り組んだほか、総合建設業として仙台市の公共工事（主に震災遺構の整備、市立小学校の新築等）にも携わり、地域の復興に貢献すべく努めております。また、みちのくEMS認証により環境に関する継続的な取り組みを実施するほか、地域社会の発展と地球環境の調和を目指すことなどを目的とした環境方針を掲げ、河川の清掃活動やエコ製品の積極活用などに取り組んでおります。

今後も安心・安全な地域社会に寄与するインフラ整備工事や環境に配慮した活動等をおとして持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。



SDGs宣言書

藤田建設株式会社
2022年3月25日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強い SDGsゴール
人権・労働	<u>労働環境の整備</u> <u>健康経営</u>	現場作業中の安全確保はもとより、衛生的な労働環境の整備に努めます。 ・安全性に関するルールの徹底や人員の適正配置などにより、安心して働ける環境を整備。 会社の大切な資産である従業員等への健康投資を推進することで、従業員の活力向上や生産性向上等の組織の活性化に努めます。 ・都道府県協会けんぽの「職場健康づくり宣言」登録。 ・定期的な健康診断やストレスチェックの実施により従業員等の健康を促進。	3 すべての人に健康と福祉を 6 安全な水とトイレを世界中に 8 働きがいも経済成長も 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
社会貢献・ 地域貢献	<u>持続可能な地域づくり</u>	地元自治体や地域住民の皆さまをはじめとする地域社会と協力し、持続可能な社会の実現に取り組んでいきます。 ・地域へのごみ集積場の貸し出しや学生寮の整備を通じた地域との共存。 ・安心・安全な地域づくりのための、災害発生時の迅速な復旧対応を可能とする体制の構築。	
環境	<u>エネルギー利用の効率化</u> <u>生物多様性</u>	省エネ活動や環境に配慮した事業運営に取り組み、持続可能な地球環境に貢献します。 ・ハイブリッド車や低燃費の建設重機、LED照明の利用等、CO2削減・省エネへの取り組み。 清掃活動や美化活動などを通じて、地域環境の保全と意識醸成を目指します。 ・「みやぎスマイルリバー・プログラム」への参加を通して、河川の清掃活動等を積極的に実施。	4 質の高い教育をみんなに 10 人や国の不平等をなくそう 13 気候変動に具体的な対策を 14 海の豊かさを守ろう
公正な事業 慣行・組織 体制	<u>組織体制</u> <u>事業継続</u>	事業の継続的な発展のために、CSRやリスクマネジメントの取組強化などを通じて、組織体制の整備に取り組んでいきます。 ・ISO9001に準拠したマネジメントシステムの履行。 ・事故や災害といった不測の事態に備えた取り組みとして、定期的な消防訓練を実施。 ・ステークホルダーとの関係強化により、あらゆる変化に動かない強固な組織体制の構築。	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナリシップで目標を達成しよう

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 全てのの人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等の実現	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任 つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	